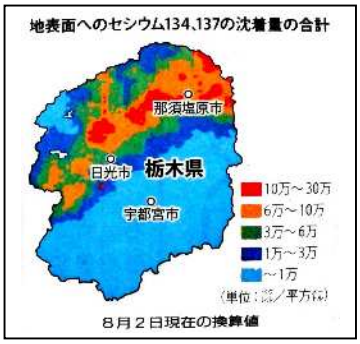
放射能から子どもを守り
１人の被ばく者も出さない

2011.09.05/毎日　　2011.12.09//nikko-no.07

◆低線量の長期放射線被ばくで健康被害!!◆
❖政府の放射能除染基準//毎時 0.23μSv❖
❑栃木県原発崩壊前//0.030～0.067μSv/h❑

給食は一食ごと測定し放射能 ZERO の安心
１日でも早く以前の放射線量に戻そう
政府･県･日光市の積極的な除染対応を望む



日光市放射能汚染分布
2011.10.03-12 調査/日光市

マイクロシーベルト/以上～未満		
0.1 未満	1ヶ所	0.2%
0.1-0.2	155ヶ所	28.8%
0.2-0.3	187ヶ所	34.8%
0.3-0.4	152ヶ所	28.3%
0.4-0.5	30ヶ所	5.6%
0.5-0.6	10ヶ所	1.9%
0.6-0.7	2ヶ所	0.4%
0.7-0.8	1ヶ所	0.2%

取り残された放射能汚染地帯　日光！
子どもたちの空間､園庭､校庭の表土除去の声を！

前号で、「横浜市の修学旅行を考える会」の日光市への要望書を紹介。内容は、日光を訪れる子どもたちを放射能から守るため「訪れる全ての場所の地表から 1m、50cm、1cm の測定値の公表」「0.23 マイクロシーベルト以上の除染と、数値の公表」「食事の食材原産地、測定値と対策の公表」などです。子どもの放射能被ばくは大人より2～3倍敏感ですから、これは譲れないギリギリの要望です。日光は市民が健康でこそ、自然と歴史遺産へ訪れる旅人･観光客の安らぎ、まなびと交友の世界を誇れる故郷と言えます。

日光市民の子どもたちはどうでしょう。栃木県の市町では、校庭などの表土除去を要求する市民の声で、子どもを守る流れがあります。しかし、日光は、放射能汚染地帯のまま取り残されています。いや、市は、市民が子どもの放射線被害を心配しても、「毎時1マイクロシーベルト以下なら『心配ない。安全』『校庭の体育は問題ない。45分です』という姿勢です。また、10月下旬公表した全市の放射能汚染地図では、「9割が0．40μSv 未満」。これは、『安心して生活できる』という姿勢です。そして、「観光優先、誘客を!」、放射能の話をすると『風評被害』といいます。その背後には、「観光優先」を正当化する教祖がいました。それは、「最近、講演(10月24日市民対象)した自治医大の先生」「県の放射線有識者会議の菊池先生」です。彼は、「今後の生活で必要な注意事項は『風評被害』を防ぐことです」‥と、驚くべき専門家です。たぶん、「原子力村」の住人なのでしょう。日光市は、この専門家の考えを自らの都合で盾としています。

また、日光市は、9月27日、市会議員の研修会で「崎山さん」から放射線の健康への影響をまなんでいます。彼女は、基本的な放射能、放射線の危険性を説明するとともに、「国際的に放射線はこれ以下で安全との考えをとっていない」ことや、チェルノブイリの実態から、低放射線の長期被ばくで、特に子どもたちにさまざまな疾病の危険性を示しています。詳しく知りたい方は、『別掲//明日、塩谷町での講演』を聞くことを、ぜひ、お勧めします。

私たち市民から声を上げない限り、子どもたちの健康は守れません。ひとり一人が子どもの健康を守るため「保育園･幼稚園の園庭、小中学校の校庭の表土を除去してください」との声をあげましょう。

❑集まり「日光は大丈夫？」の声❑②

❑M さん❑　　9歳の息子、4歳の娘、原発事故が起こるまで放射能のこと何も知らなかった。妻は放射能が問題と･･･当初、学校で先生が子どもを守る立場なのに、どこ吹く風で、この人たちは何だろと思いました。しかし、小学校でお願いしますと依存した気持ちでした。市民一人ひとりが意識を変えれば世の中が変わってくる。自然発生的に、明るい子どもの未来を考えようと思うようになりました。

❑W さん❑　　長男を出産して里帰りの時に地震が･･･日光は放射能で家に戻れずに、子どもが4か月まで心配で家にこもっての生活でした。どうしていいかわからずネットで勉強して、食べ物に気をつけました。今は母乳で野菜などを九州から取り寄せています。周りの同じ子どもを持つ友達は気にしていず心配です。自然の中で子どもたちを遊ばせることが難しく、安心して子どもを預けられません。いろんな方お話をして勉強させていただきたい。

◆ひとこと電話で声を上げよう！◆
園庭、校庭の表土を除去してください!!
❑保育園･幼稚園//子育て支援課　0288-21-5186
❑小中学校//学校教育課　0288-21-5181

❑❑お誘い❑❑　講演会
崎山比早子 先生
❖12月10日〈土〉 13時30分～16時
■塩谷町/大宮公民館/大宮交差点から郵便局側
主催//放射能から子どもを守る会･塩谷
twitter:@savechildshioya　tel-0287-45-0049(岩城)
HP http://kodomo-mirai.jimdo.com/

❑仮称「日光･放射能から子どもを守る会」準備中/大 島 tel 0288-26-0130/E-mail nairandal-05@s5.dion.ne.jp❑